

中央環境審議会総合政策部会環境研究・技術開発推進戦略専門委員会（第24回）
議事要旨

■審議方法：書面審議

■議 題：環境研究・環境技術開発の推進戦略 別紙（案）について

■審議結果：8月18日付けで各委員に開催通知を送付し、電子メール等にて回答を得た。8月28日に回答結果を委員長に報告し、環境研究・環境技術開発の推進戦略 別紙（案）について了承を得た。

■議事概要：別紙のとおり。

(別紙)

中央環境審議会総合政策部会環境研究・技術開発推進戦略専門委員会（第24回）議事概要
(議題：環境研究・環境技術開発の推進戦略 別紙（案）について)

■個別にいただいた御意見及びその対応

御意見	対応
[伊藤委員] 重点課題⑤の「●国際的な感染症と生態系に関する研究」について、重点課題⑤は「グローバルな課題の解決及び国際協調・国際競争力の強化」であることから、グローバル課題解決の意味合いを強めて、「●国際的に脅威となる感染症と生態系に関する研究」とよりスコープを明確にしてはどうか	ご指摘の通りに修正いたします。
[古米委員] 重点課題⑯の「●閉鎖性水域（湖沼含む）における貧酸素水塊改善や富栄養化への対応策、閉鎖性海域における栄養塩類と生物多様性・生物生産性の関係の解明、良好な水環境・生物多様性の確保や気候変動による影響評価及び適応策の検討を含めた総合的な水環境改善に関する研究」について、下記ように二つに分割してはどうか。 「●閉鎖性水域（湖沼含む）における貧酸素水塊改善や富栄養化への対応策、閉鎖性海域における栄養塩類と生物多様性・生物生産性の関係の解明に関する研究」 「●良好な水環境・生物多様性の確保や気候変動による影響評価及び適応策の検討を含めた総合的な水環境改善に関する研究」	ご指摘を踏まえ、以下の二つに分割するように修正いたします。 「●閉鎖性水域（湖沼含む）における貧酸素水塊や富栄養化への対応策、閉鎖性海域における栄養塩類と生物多様性・生物生産性の関係の解明に関する研究」 「●閉鎖性水域（湖沼含む）における、生物多様性の確保や気候変動による影響評価及び適応策の検討など、良好な水環境の保全や総合的な水環境管理に関する研究」